



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

2019/1/29発行

第60号

3期生
成長ストーリー

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

国際交流で考え方が変わった！

3期生
成長ストーリー



日本ベンジャミン人間性英才学校
ひさえしゅうた
3期生 久江 翔太君

3期生の久江翔太(ひさえしゅうた)君が、入学してからの9カ月を振り返り、成長したことを話してくれました。

「前はすぐ友達や親にイライラして、喧嘩ばかりしていました。酷い時は手が出ることもありました。自分のことだけを考えているような感じでした。しかし、この9カ月で考え方が変わりました。周りの人のことも考えられるようになり、困っている人を助けるようになりました」

久江君は考え方が変わり、振る舞いまで変わったと話します。すぐイライラする習慣が変わり人に優しくできるようになりました。では、そのきっかけは何だったのでしょうか？

「変わったきっかけは、韓国ベンジャミン人間性英才学校の生徒との交流です。入学前の体験キャンプも含めると3回韓国との交流しました。その中で、言葉も違い考え方も違う年代の人達とコミュニケーションをとる、色々な人がいるのがわかりました。韓国の生徒はメリハリがはっきりしているなと思いました」



また久江君がもう一つ成長した点を話してくれました。

「失敗しても気にしなくなりました。以前は何かしようとした時、失敗が怖くて、失敗したらすぐにやめてしまうことがほとんどでした。しかしベンジャミン12段(※)などを通して何でも何度でもやってみようと思えるようになりました。おかげで逆立ち歩きをする12段も達成でき、他の生徒に教えたりします」



失敗を恐れなくなった久江君の今後の目標は、国際交流で出会った韓国の生徒と韓国語で話せるようになること、そしてやりたいことを10代のうちに沢山チャレンジすることだそうです！



本校ではベンジャミン12段や国際交流のように、体験を通して学ぶことを重視しています。実体験から得た学びは、自分にとって何よりも大切なものとなるでしょう。皆さんもぜひベンジャミン学校で、「大切な何か」を得てください。

(※1:腕立て伏せから逆立ちで歩くまでの過程を12段階で構成したトレーニング。体力はもちろん自分に対する誠実さや責任、忍耐が養われます)

ベンジャミン人間性英才学校は

ブレインワークショップ(メンター特別講義、ベンジャミンリーダーシップ教育、地球市民教育など)、ベンジャミンプロジェクト(世界に役立つ独自のテーマを決めてメンターのサポートを受けながら1年間生徒が自ら進行していくプロジェクト)、メンタリング(様々な分野のメンターから個別にアドバイスをもらう)などのプログラムで、自己啓発、自己省察、進路体験活動などをしながら、自分で人生を作っていく力を養います。

5無
Nothing



校舎 教科授業 テスト 成績表 宿題